

竹富島では、港から集落を抜けて、一気に「星砂の浜」を目指したのですが、どうも一番近道ではなく遠回りをしてしまったようです。しかしその道も素朴な風景で、ちっとも疲れませんでした。集落を抜けると、あとはゆるい下り坂の、海へと続く道です。途中、チョウを何種類も見ましたが、ほとんど名前がわかりませんでした。

集落からゆっくり30分ほど歩いて「カイジ浜」に付きました。港から見ると、ちょうど島の反対側に位置する砂浜です。ここは「星砂の浜」として有名です。星砂というのは、岩石が風化してできた通常の「砂」とはちがいで、「有孔虫」と呼ばれる小さな海洋生物の「殻」または「化石」のことです。海岸の砂のすべてが星砂というわけではなく、竹富島のカイジ浜では、相当に根気よく探してやっと数粒見つかる・・・という程度の混ざり具合でした。

時間的には港まで歩いても、石垣島行の最終に十分間に合ったのですが、この日は結構HS（ハードスケジュール）だったので、帰りはバスに乗ることにしました。幸いカイジ浜の目の前にバス停があります。このバスは竹富島唯一の公共交通機関です。1時間に2本ほど発車するのですが、発車時刻の15分前までに予約が必要という点が注意です。私は16:57発の最終便を電話で予約しておきました。

バスが来るまでは、砂浜の木陰のベンチで海を見ながら休んだり、スケッチをして過ごしました。今回の旅行で一番ゆったりとした時間だったと思います。

